ながとの歴史と文化財 History & Cultural assets vol.4

長門市教育委員会
社会教育課
文化財保護室
☎ 23-1264

兎渡谷の神楽舞

三隅地域には滝坂、兎渡谷の二地区に神楽舞があり、両地区とも熱心な保存会の活動により今日まで継承されている。

元来、神楽舞は出雲で発祥し、全国各地へその地域の特色を織り交ぜながら伝え広められたといわれている。日本人は古来より農耕民族といわれ、神楽舞は五穀豊穣と牛馬の疫病封じを願い神々に奉納するものである。その舞は一見単調であるがその意味する所は多くの物を含んでいる。滝坂黄幡社の秋の例祭に夜を徹して奉納される滝坂神楽舞（県指定無形民俗化財）はよく知られているが、ここでは兎渡谷の神楽舞について述べる。

まず、兎渡谷という珍しい地名の由来であるが、文安元年（一四四四）、地区の背後にそびえる高尾山（権現山）に熊野権現社から勧請して権現宮を創建し、元亀3年（一五七二）現在地に遷し新宮を建立した。その新宮で通夜神楽を奏でていると、霊兎が現れ谷を渡って元の高尾山へ跳んで行った。人々は霊感を覚え村の名を「兎渡谷」と改めたという。

兎渡谷の神楽舞は五穀豊穣や牛馬安全祈願だけではない。山岳信仰と佛教（天台宗）が習合して権現社となり、その修験者（山伏）が豊穣、水利、海上守護それらの要素を含んだ神楽が原形ではなかと思われる。

毎年10月13日夜、兎渡谷公会堂で行われる舞殿は天蓋（佛像頭上にかけられた笠状の天井）を吊るす以外は飾り等はなく、その真下が舞場となり独特な衣装身に纏い神楽を舞う。

その一つの「王子切り」という舞は長男の太郎から五男の五郎まで出て財産を分け、五郎が不公平を訴える、そこに門禅博士が仲裁にはいるという物語であるが、舞子が口上を語り舞う神楽は能舞ともいわれる。他に、二十数種類あると聞くが順序を追い舞を納めれば夜も明け方となる。

永い歳月を経て受け継がれているが、かつては焚火の明かりの中で幽玄の境地で神仏に祈り捧げてきたのである。

兎渡谷の神楽舞

漁船海難防止強化旬間

海難船舶全般のうち漁船の占める割合が依然として高い傾向にあります。

仙崎海上保安部では、10月1日から10日までの間を『漁船海難防止強化旬間』として、漁業関係者の皆様に対して安全意識向上を図るため運動を展開します。

海では『自分の命は自分で守る』という意識を持つことが大切です。

特に次の点に注意しましょう。

- 居眠り運航の防止
- 見張りの励行
- 気象・海象の事前把握

船舶海難・人身事故発生状況
仙崎海上保安部管内（長門市）

	船舶海難 隻数	船舶海難 死亡行方不明者	人身事故 人数	人身事故 死亡行方不明者
8月	0	0	1	0
平成19年計	8	0	9	4
18年同時期	4	0	4	3

ライフジャケットを常時着用しよう！
携帯電話など連絡手段を確保しよう！
海のもしもは「118番」へ！

愛します！守ります！長門の海！
118
仙崎海上保安部
山口県長門市仙崎1026-2
☎ 26-0240
仙崎海上保安部ホームページ
http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/senzaki/
senzaki-kotsu@kaiho.mlit.go.jp

図書館だより
図書館へ行こう！

長門市立図書館　☎26-5123
ゆや分館　☎33-0051
http://www.lib-nagato.jp/
lib-nagato@hot-cha.tv

アニメ上映会

（視聴覚室・入場無料）
150インチの大型スクリーンによるアニメ映画の上映会です。

10／6（土）13：30～
「スプーンおばさん⑥」
（60分）

10／27（土）13：30～
「チキチキマシン猛レース」
（40分）

おはなしポケット（展示室）
10／13（土）15：00～

紙芝居の会（展示室）
10／6（土）・20（土）15：00～

絵本を楽しむ会（展示室）
10／18（木）10：30～

おはなしの会（展示室）
10／27（土）15：00～

としょかんたまごの会（展示室）
10／26（金）10：30～

長門読書会（研修室）
10／27（土）13：30～

よみっこくらぶ（ゆや分館）
10／13（土）・27（土）15：00～

移動図書館車 ぐるブック号運行中！

Aコース	10／4（木）・18（木）
Bコース	10／10（水）・24（水）
Cコース	10／12（金）・26（金）

10月の休館日

長門市立図書館　1（月）3（水）8（月）9（火）15（月）22（月）29（月）
ゆや分館　1（月）8（月）9（火）15（月）22（月）29（月）

9／24(月)は本館のみ開館します
9月24日(月)は23日(日)秋分の日の振替休日となりますが、本館のみ開館します。（開館時間／9：30～17：00）翌25日(火)は本館・分館とも休館となります。

10／8(月)は休館します
10月8日(月)は体育の日で祝日となるため、本館・分館とも休館します。また、翌9日(火)も振替のため休館となります。

「新刊児童書出前研究会」参加者募集
恒例になりましたこの研究会、今年度の第2回目を開催します。「読書の秋」に最適な1冊が見つかるかもしれません。児童書に興味のある人は、ぜひ、ご参加ください。

- 日時　10／11(木)　13：00～15：00
- 場所　長門市立図書館　視聴覚室
- 定員　先着50人
- 申し込み・問い合わせ　長門市立図書館　TEL 26-5123　FAX 26-2775

ご家庭の不用本を…
11月3日(土)開催の「第3回図書館まつり」で、今年も古本市を予定しています。
ご家庭で眠っている本がありましたら、ぜひ、図書館までお持ちください。
古本の回収は、10月2日(火)から開始します。これより前にお持ち頂いても、お受けすることができませんので、ご了承ください。
※図書館まつりの詳細については、10月15日号広報でお知らせします。

雑誌の貸出について
これまで、雑誌の貸出延期を希望される場合、1回に限り延期をしていましたが、9月から延期をお断りしています。雑誌は、予約の受け付けをしていません。一人でも多くの方に利用していただくため、雑誌の利用法を変更しましたので、ご理解とご協力をお願いします。

移動図書館車「ぐるブック号」一部ステーションを変更
移動図書館車Aコースは、10月から一部のステーションを変更して運行します。Aコースを利用される際には、確認の上ご利用ください。

新着図書（本館／一部）
「検事・沢木政夫宿命」小杉健治、「グラビアの夜」林真理子、「下北サンデーズ」石田衣良、「兄いもうと」鳥越碧、「明智左馬助の恋」加藤廣、「ハル、ハル、ハル」古川日出男、「本泥棒」マークース・ズーサック、「クレイ」デイヴィッド・アーモンド、「俳句がうまくなる100の発想法」ひらのこぼ、「中耳炎がわかる本」鈴木光也、「大人のおりがみくす玉」桃谷好英、「自然を読み解く山歩き」小泉武栄、「反転」田中森一、「幼児化する日本社会」榊原英資、「日中戦争下の日本」井上寿一　ほか

新着図書（ゆや分館／一部）
「明日この手を放しても」桂望実、「イタリアで大の字」小栗佐多里、「運用以前のお金の常識」柳澤美由紀、「かってまま」諸田玲子、「ケンタロウのひとりごはん」ケンタロウ、「ちんぶんかん」畠中恵、「おさるのケーキやさん」安西水丸、「ともだちはおばけです」むらいかよ　ほか

図書館司書が選ぶ
おすすめの一冊

マジカル・ドロップス
風野　潮／著
光文社／出版

15歳の体にもどれる魔法のドロップを食べてしまった菜穂子は「15歳のナオ」としてバンドで歌うことになります。
驚きあり、笑いあり、そして最後は…。皆さんも甘酸っぱい青春の一時を味わってみませんか？